

海部地域の農業情報（令和8年8月）

掲載日：2026年9月15日更新

レンコンで広がるドローン利用

と き 令和8年7月31日

ところ 愛西市

海部地域では、レンコン栽培におけるドローン利用が広がっている。主には農薬散布で利用されており、今年度の農薬散布実施面積は延べ 34ha となった。

また、レンコン栽培の省力化などを目的として、農業改良普及課とJAが連携し、令和6年度に追肥作業におけるドローン散布の現地実証を実施した。その結果を踏まえてJAでは昨年度からドローンによる追肥作業の受託を開始している。

今年度のドローンによる肥料散布実施面積は9ha で、昨年度の8ha から増加した。肥料散布については、農薬散布と比べて農業者自身が実施したいという意向が強く、現時点では農薬散布ほど利用は広がっていないものの、今後も受託面積の拡大が期待される。

今後も農業改良普及課はJAと連携し、施肥でもドローンを活用した効率的なレンコン栽培技術の確立を支援する。



ドローンによる肥料散布